

微生物由来の不動化アセチルエステラーゼ

Cat. No. NATE-1168

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	触媒反応: アセチルエステルの加水分解。既知の基質: アセチル化キシラン、エチルアセテート、セファロスポリンCおよびその誘導体。
用途	β-ラクタム抗生物質の脱アセチル化; 広範囲エステラーゼ; 他の基質の脱アセチル化。
別名	アセチルエステラーゼ (固定化); アセチルエステラーゼ; EC 3.1.1.72

製品情報

由来	微生物の
形態	固定された
EC番号	EC 3.1.1.72
活性	> 湿ったキャリアの50 U/g
最適pH	8
最適温度	55 °C
阻害剤	Ca、Co、Cu、Fe、Mn、Zn
緩衝液	K-リン酸緩衝液 40 mM pH6.5、30% グリセロール。
単位定義	1ユニットは、25°C、pH 7.0で1マイクロモルのエチルアセテートの加水分解を1分あたり触媒する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°C
------	-----